

オリエンテーションを行いました

4月12日(月)に新入生に対して、本校における探究学習についてのオリエンテーションを行いました。進路指導の中の「探究」についての説明や昨年度までに行った探究学習の主な取り組みを紹介しました。

- ・前橋中心商店街フィールドワーク(1年次)
- ・市内企業フィールドスタディ(1年次)
- ・模擬前橋市長選挙、前橋市高校生模擬市議会(2年次)
- ・地域探究プログラム(1, 2年生) など

探究学習のポイント

→ 地域課題を発見し、その具体的解決手段を提案し実行する。

INPUT → OUTPUT → CHALLENGE

自分自身が地域を作っている一人であることに気づき、そこをより良くしていくために何ができるかを考え、実行する。この経験を通し、進路に対して積極的になる姿勢を育む。

また、今年度は今まで希薄になっていた「実践」の観点から、地域活性化を主眼として、前橋中心商店街をフィールドに1年生主導でイベントを開催することを目指す、CHALLENGEの年になるという話をしました。

講演会を行いました

4月14日(水)に共愛学園前橋国際大学の奥田雄一郎教授と前橋まちなかエージェンシーの橋本代表理事にお越しいただき、講演会を行いました。

奥田教授は、「前橋の街中で心理学を使って文化をつくる」という観点から学生を商店街に連れ出し、心理学の専門知識、リサーチ力、プレゼンテーション力、地域に関わる力を身につける授業を展開しているとのことでした。お話の中で、大切なのは「自分で楽しいことをつくる力」、「考えるだけではなく、実行する力」と仰っていたのが非常に印象的でした。続いて登壇した橋本代表理事は、「私たちに足りない文化は、挑戦や行動を賞賛する文化である」という話を皮切りに、Localife Designerというご自身の仕事について、また、なぜいま若者が地域を考える必要があるのかということについてお話をいただきました。私たちがこれからやろうとすることは、誰かにとって「めぶく」イベントになるのか? という問題提起が印象的でした。



を皮切りに、Localife Designerというご自身の仕事について、また、なぜいま若者が地域を考える必要があるのかということについてお話をいただきました。私たちがこれからやろうとすることは、誰かにとって「めぶく」イベントになるのか? という問題提起が印象的でした。

奥田教授は「前橋めぶくフェス」の実行委員長、橋本代表理事は執行委員会の事務局長として関わっていらっしゃるということもあり、これから、1年生がけやき祭や探究で行おうとしているイベントを企画、運営していく上でのヒントがちらばられていると感じました。

模擬議会在「形」になりました

本校では3年前から、2年次の12月に「前橋市高校生模擬議会」を行っています。これは、生徒が高校生の視点で、前橋市の地域課題を発見し、工夫とアイデアで具体的に解決していく手段はないか模索し、実際の前橋の市議会にて提案をするものです。2019年度から始まったこの試みの中で、多種多様なアイデアが出てきました。たとえば、交通事故を減らすためにLRT（路面電車）の導入、共働き世帯の子どもたちのために廃校になった校舎を使って、市営の子ども食堂をつくる、また、同じく廃校になった校舎利用という観点から、海なし県群馬で、タコをはじめとする海洋水産物の養殖をするのはどうかという提案もありました。

以下に紹介するのは2019年に実際に行われた模擬議会の一問一答のひとつ（議事録より引用）です。質問者は当時の2年4組の代表者です。※指導担当次長の答弁は割愛させていただきます。



エキータの再開発について

これから受験を控えている私たち高校二年生は、家では勉強に集中できない人も多いので学校帰りや休日以外での勉強を好む人が多いです。しかし周りに勉強スペースが少なく困っています。そこで私たちが提案するのはエキータに勉強スペースを作るということです。今のエキータは2階にまねきねこを出店しているほかにローソンや飲食店などが入っていますが、撤退したテナントが多く空きスペースが目立つのが現状です。一方で、前橋市立図書館は学習スペースがあるのですが、それを知っている友人は少なく、さらに、最近では老朽化が指摘されています。できればエキータに市立図書館を移転していただくと、市立前橋生や駅を利用する学生が毎日のように勉強して帰れるのですが、いかがでしょうか？ エキータという便利な場所に図書館があれば、私たちの大幅な学力の向上につながります。結果的に前橋の活性化にもつながると思います。エキータの再開発をお願いできないのでしょうか。



生徒玄関に貼ってあるポスター

この模擬議会での働きかけもあり、来る5月1日（土）にアクエル前橋（旧エキータ）に「前橋市高校生学習室」が開設されます。100～150席の自主学習スペース、情報提供コーナー、ライブラリースペース、セミナースペース、ミーティング室、Free Wi-Fi等が施設機能としてあるようです。本校は同日に行われるオープニングセレモニーに呼んでいただいています。生徒会本部役員が学校の代表として参加をします。実際、模擬議会で発言した学年の生徒たちは今春、卒業しましたが、本校の後輩たちや県内の高校生の快適な学習スペース確保に貢献したわけです。高校生が声をあげ、それが地域を活性化していく。まさに、探究学習としての成果を挙げることとなりました。在校生の皆さん、是非活用してください。



↑生徒が議長を務めます
厳かな雰囲気が進みます→



※写真はすべて2019年度（第一回目）

けやき祭に向けて

6月4日（金）、5日（土）に行われる本校文化祭「けやき祭」に向けて動き出しています。特に1年生は前橋市商店街や本校近隣地域の商店とのつながりを持つという観点から、既にフィールドワークを行った経験のある2、3年生の文化祭実行委員からサポートを受け、企画立案を始めています。皆で力を合わせ地域活性化という視点も含めつつ、けやき祭を成功させましょう。